

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	横浜市生麦地区センター
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
実 施 日	令和8年5月29日(金)
点 検 方 法	業務点検実施マニュアルに沿い、指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設の立ち入り調査により実施した。
講 評	協定書及び計画書に基づいた管理運営は適切に行われている。利用料金収入実績は当初の目標を達成し、利用者数も前年度を上回る実績となった。 自主事業については、ヨガ、ピラティス等の健康増進事業に加え、料理・和菓子・パン作りなどの体験型講座を幅広く実施している。既存事業の継続と新規事業の導入により、利用者ニーズへの的確な対応が図られているものである。また、図書コーナーの充実、新刊図書の購入、貸出冊数の増加等により、利用者サービスの向上が図られている。 今後においても、地域コミュニティの拠点施設として、利用者ニーズに応じた柔軟な運営と安全・安心な施設管理の継続が求められるものである。
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	特になし
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 横浜市生麦地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入実績目標対比106% 前年度比105%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	利用者数は合計102,572人。前年度比103%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体の稼働率は52.6% ※前年度 50.4%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書に基づき適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	書籍代をはじめ利用者貸出用の備品などに1,108,109円が執行されている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	幅広い年代を対象に多種多様な事業が実施され、延べ 9,946人が参加。ヨガ、ピラティス等の運動系事業や、料 理、手芸等の体験型講座などを開催し、好評を得た。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績であった。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適切に管理が実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施されている。
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	適宜実施されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がとられ ている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に運営されている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	館内の利用案内だけでなく、自主事業のご案内などにつ いても、館内に貼っており、利用者に周知されていた。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研 修の実施、誓約書の提出等)	全職員が研修を受講するとともに、ミーティング等の時間 を活用して、周知徹底や注意喚起を行っている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出されている。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
随時	本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	市役所のごみゼロルート回収に参加してゴミの分別回収 を行っている。施設修繕等、業者委託する時は市内・区 内中小企業に優先的に発注している。
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。前年度の利用状況報告及び今年度の自主 事業計画等が議題。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	9月及び10月に開催。各報告及び利用者との様々な意 見交換を行う。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の 維持管理、修繕に関 すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	緑化事業整備完了。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	■図書貸出冊数を4冊へ拡充した。 ■季節に応じた館内の飾りつけや、広報物等のレイアウトを工夫する など、利用者サービス向上に努めた。 ■照明の節電に努め、経費節減と省エネ対策を行った。		特になし